

平成 27 年 8 月 5 日
メディアスエフエム番組審議会事務局

メディアスエフエム第 48 回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成 27 年 8 月 5 日（水）16 時 00 分から 17 時 00 分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク(株) 3 階 すいせん西

3. 出席者 ※敬称略、五十音順

委員) 加藤 龍子、関 雅夫、下村 一夫、寺島 賀子、林 繁八、森岡 厚
以上 6 名

事務局) 加藤 誠 (代表取締役社長)

中西 満 (常務取締役)

大島 隆司 (メディア事業部部長)

山川 剣 (メディア事業部副部長)

和田 真由子、鈴木 隆仁 (メディア事業部)

4. 議事内容

(1) 挨拶・・・事務局、委員

・代表取締役社長 加藤 誠

・常務取締役 中西 満

(2) 報告事項・・・事務局

・実施報告：いきいきチャンネル公開収録、お口と体の健康イベント

野球部紹介、高校野球実況生中継、太田川ホットサマーガーデン

・活動予定：東海まつり花火大会、東海市防災標語コンクール、のど自慢大会
なぞなぞトマト歌の収録、グラウンドゴルフ大会、

市民パーソナリティ養成講座、2forPLANET ワンマンライブ

・I P サイマル放送 現状報告

(3) 番組について審議・・・委員

・いきいきチャンネル (5 月 23 日放送分 健康講話第一回)

(4) 審議会のお礼とまとめ・・・事務局

・常務取締役 中西 満

5. 審議内容

(1) 番組審議

「いきいきチャンネル 健康講話 公開収録」

加藤委員／知り合いに参加者がいたが、「参加してよかった」との声を聞いた。

星城大学の竹田先生が落ち着いた口調で、要点をわかりやすく説明してくれたのでとても良かった。

また番組パーソナリティの清水まゆみさんが私たちと同じ市民目線で質問をしてくれたので、共感できとても聞きやすかった。

市民が参加できる番組作りはとても有効だと感じた、またこうした取り組みを通じて「メディアスエフェムが生活に密着したものになっていく」と感じた。

寺島委員／メモを取りながら聞き入った。また清水さんの庶民的な質問が好感を持たれた。

市民のニーズに合った話題で多くの人に聞いてもらいたい。

ただより多くの人に聞いてもらうためには、大池健康交流の家だけでなく市民館などで毎月行われているサロンを回って公開収録をしてくれるとよる多くの方が参加できる機会が増える。

林委員／高齢者社会で関心の高い内容を取り上げており、意義があると感じた。

清水さんのトークも、先生の話の気になった点に質問をしてくれるのでわかりやすく感じた。

会場の実施範囲を広げればもっと多くの人に参加できるのでは？

また番組の最後に流れた曲に余韻を感じ、気持ちよく聞き終えることができた。

下村委員／普段からラジオは“ながら聴き”が多いので、今回のような内容は聞いていて

大変疲れた。テーマが難しいので会場に行って耳を傾けるならばしっかりと記憶に残るが、ラジオを通じで気楽に聞くには内容が重たい。

ただ清水さんが参加者が聞きたくなるような疑問を軽妙に聞いてくれるので、親しみをもって聞けた。

森岡委員／清水さんはスマートに話すパーソナリティとは違い、より個性が出ていて

とても聞きやすかった。

講師の先生の話も、専門的すぎずわかりやすくまとめていただいていたので、自分の知識としても役に立てることができると感じた。

その場で聞いて終わりだけじゃなく、頭に残る内容でとてもよい。

関委員／先生の話す言葉が会場のプロジェクターにでているかな？と思ったが違った。

先生の話は分かりやすいが、

最後にまとめた「人の役に立つ満足感」というポイントは重要なので

もう少し詳しく話してほしかった。

より聴きどころになるポイントがあるので、それを整理すれば

ともっと話を聞きこめる内容になるのでは？と感じた。

事務局／時間が限られているので、内容の一部に重点をおいて収録を行っている

清水さんもその場に応じた質問をさらにできるように、

さらに工夫したいと話していた。

次回の開催は平成 27 年 9 月 30 日を予定

以上

文責：メディア事業部 鈴木 隆仁